

## 対ソロモン草の根・人間の安全保障無償資金協力 「ホニアラ市ゴミ収集車整備計画」 供与式

令和元年10月21日、ソロモンの首都ホニアラ市内にて「ホニアラ市ゴミ収集車整備計画」の供与式が行われました。本式典には、遠山大使、ホニアラ市長をはじめ、JICA関係者3名、及び支援に関わった関係者が参列しました。

同資金協力では、塵芥収集車1台の整備のための資金（75,000米ドル（597,000ソロモンドル））が供与されました。このプロジェクトによって、都市部の急激な人口増加、及び経済成長によって急増する廃棄物管理問題の改善が促されることが期待されています。

遠山大使は、「近年問題となっているホニアラ市内のゴミ問題が軽減されることができれば幸いです。また、JICAのJ-PRISM（大洋州地域廃棄物管理改善支援プロジェクト）との連携についても大変期待しています。」と祝辞の中で述べました。市長より日本政府の支援に対する感謝の言葉が述べられ、今後供与された車両を大切に維持し、問題解決に努めていくことを約束しました。

供与されたゴミ収集車



大使によるスピーチ



鍵の引渡し



集合写真

